

教えて！新年度予算

令和4年度予算の主な審査意見など



令和4年度予算事業、委員会審査の質問・意見などについて主なものを掲載します。

危機管理対策事業

3つの公区で自主防災組織がある。毎年コンサルタントを入れてワークショッピングをしていたが、令和4年度は防災マネージャーを中心進めていきたい。

(意見)防災マネージャーが総務課に配置されたことから、有効に機能するよう期待する。

飼い主のいない猫の不妊去勢手術推進事業

猫を対象にしており、犬は対象にしていない。飼い猫については対象としない。

(意見)閉院された歯科医療施設を利活用するなど、町民のために歯科医を確保できないか検討すべき

(意見)森林組合と連携を密にして、町が期待する役割もあるため円滑に進めていただきたい。

(意見)公区長の委託料として最高9万円ほど上がる。

特定の歯科医を紹介することはない。町全体ではこれからも検診は続けていく。名寄市の開業医に来てもらうことになっている。

林業総合センター除却・森林組合事務所整備補助事業
林産業の中核的施設と位置付けて支援する。

簡易水道事業

(意見)森林組合と連携を密にして、町が期待する役割もあるため円滑に進めていただきたい。

浄水場の建設は2か年継続。新規の送水管は単年ごとに工事を分ける。導水管

12月の公区長会議で検討の概要報告をしている。

報告書の中では、公区長の委託料は、業務量の違い

から差を設けるべきで、今後の人団予測から10年先を見据えた議論をすべきと報告されている。

山びこ学園

職員確保のため、新型コロナの緊急事態宣言明けから学校訪問をした。時期的に遅く採用に至らなかつた。来年度は早めに動きたい。

流雪溝維持管理事業

流雪溝は、利用開始がこれまでの12月1日から11月15日へ変更となり、利用期間が延長されて利便性が改善された。管理料もその分増額している。

介護保険（介護サービス事業勘定）

衛生管理は継続して行い、ICT化について年次で進め、新年度から夜間のオンライン代行を実施する。

(意見)流雪溝の取水が凍つて使用中止になる事案があつた。まれなことだが、気候も変わってきたので、知恵を絞つて対策や対応にあたつてほしい。

である。

錦町公衆トイレ除却事業

錦町の公衆トイレは5月以降の解体を予定している。

を既設ルートとは別にしたのは、漏水の際に試掘などの管理のしやすさを考慮した結果である。既設の導水管は予備として埋設したままでし、施設はある程度自動制御となる。

公区活動支援事業

3日間にわたり予算案を審査し、理事者へ総括質疑を行いました